



奉仕を通じて  
**平和を**  
田中作次  
2012-13年度  
国際ロータリー会長

FUJIEDA ROTARY CLUB  
**藤枝ロータリークラブ会報**

例 会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-35-30 TEL 054-641-3321  
事務局：藤枝市青木1-11-10 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040  
URL <http://www.fujieda-rotary.org/> E-mail club1972@fujieda-rotary.org



【オオデマリ】  
写真提供：鈴木舜光君

会長：仲田 廣志 副会長：大塚 博巳 幹事：池ノ谷 敏正 副幹事：森下 敏顯

**第1996 回**

【2012-2013年度 RIテーマ】 ■ソング 我等の生業 ■ソング リーダー 江崎友次郎君

**会長報告**

仲田 廣志君

皆さん、こんにちは。5月の半ばとなりました。先週の冠講座で講師となられた玉木会員が、講義で10歳から19歳まで



の10年間と20歳からの10年間という長さは十分の一位の感覚差があるというお話をされ、学生に奮起を促しておられましたが、本当に歳を重ねる毎にその感が強くなるように思います。さて、先々週櫻井会員からロータリー友の紹介がされましたが、5月はRIの特別月間のない月であるとのお話がありました。私もなぜなのか知りたいと思ひまして調べたのですが特別な意味もないようです。現在、特別月間のない月が7月と5月で、残りの10ヶ月は特別月間となっています。はじめは特別週間として始まり、1978年度には青少年活動、世界理解、ロータリー財団、雑誌の4つの特別週間を4ヶ月の中で設けたようです。1981年度には職業奉仕が入り5ヶ月があてられたとのことです。そして、1984年度から特別週間から特別月間へ変わったそうです。しかし、ロータリーの特別月間として明記されるようになったのは1986年の手続要覧からとのことです。現在の10ヶ月の月間になった経緯は、1989年度に会員増強拡大、ロータリー理解推進月間が増え7ヶ月になり、1998年度に識字率向上月間、2004年度に家族月間、2007年度に親睦月間が増えて10ヶ月になり現在に至っている

とのことです。さて、ロータリーの今年度もゴール近くとなりました。リハビリ中の山田会員が全快されることを願うところですが、近々、皆様に喜ばしい情報をお伝えさせていただいて会長報告とさせていただきます。

**幹事報告**

池ノ谷 敏正君

- 2620地区より  
「Object of Rotary」の邦訳改訂についてのお知らせが届いております。
- 2620地区より  
2013 - 2014年度地区関係行事予定訂正のお知らせが届いております。
- 2620地区より  
地区活動報告が届いております。  
甲府南RCの里山事業が山梨日日新聞に掲載されました。
- 藤枝市民吹奏楽団より  
第33回定期演奏会のご案内と招待券が届いております。
- 榛南RCより  
クラブ週報が届いております。
- ザ・ロータリアン誌5月号が届いております。

**表彰**

ベネファクター  
表彰

大塚 博巳君



## 出席報告

中森 義次君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
31 / 41 75.60%	41 / 41 100%

(1) 欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

石垣君 小泉君 大長君 畑君  
山田君 江崎晴君 大杉君 落合君 鈴木舜君  
仲田晃君

## ビジター

赤堀 信夫君

## スマイルBOX

中森 義次君

- お世話になります。土曜日の親睦旅行、お伴させていただきます。
- 赤堀 信夫君



マイル累計金額 147,790円

## 外部卓話

川口 吉紀君



## 3分間スピーチ

島村 武慶君



## 冠講座

第6回講師

大塚 高弘君

「木造住宅ができるまで」

(担当 / 池谷君)